20200210 兵庫県景気動向懇話会

消費税改定前後のCLIと先行指数個別系列について

関西学院大学 豊原法彦

兵庫県CLIの消費税率改定前後の分析

- 目的

CLIが利用可能な1994年以降で、

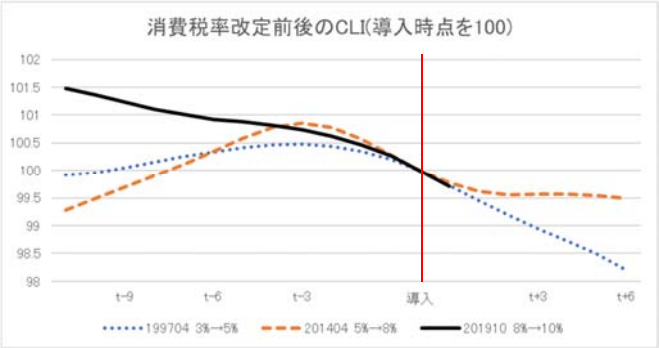
199704の3%→5%、 201404の5%→8%、 201910の8%→10%

という3つのタイミングを比較。

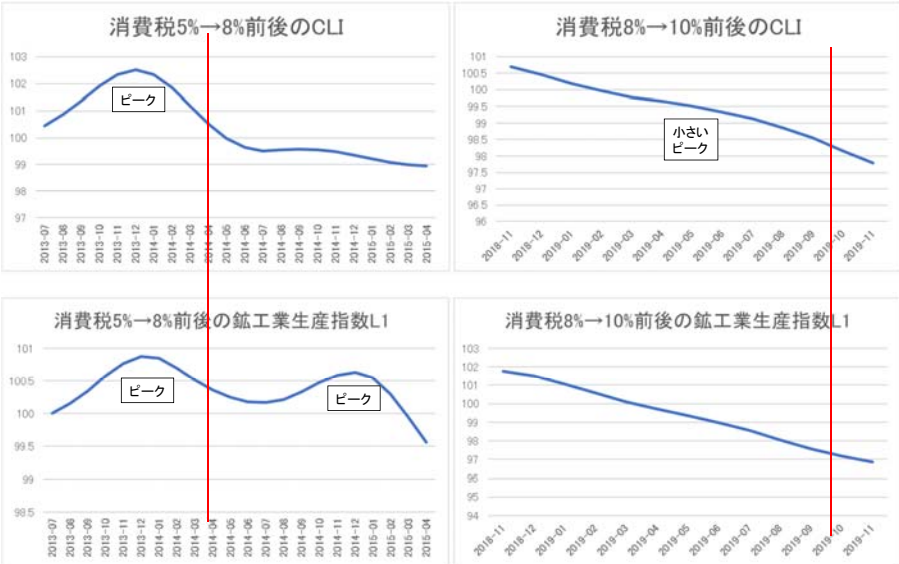
- 方法

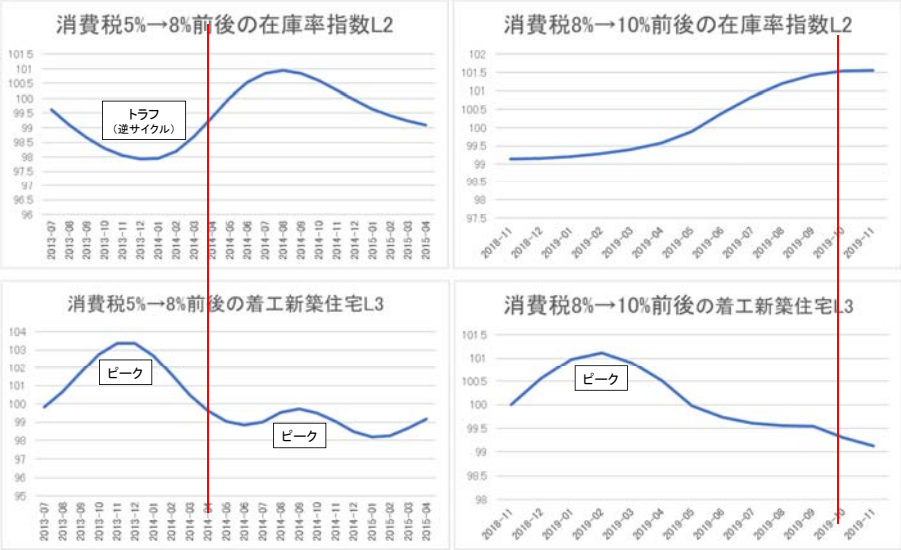
改定の1年前から半年後の期間について、各改定時点のCLIが100になるように調整したものを作成し、1枚のグラフに重ねる

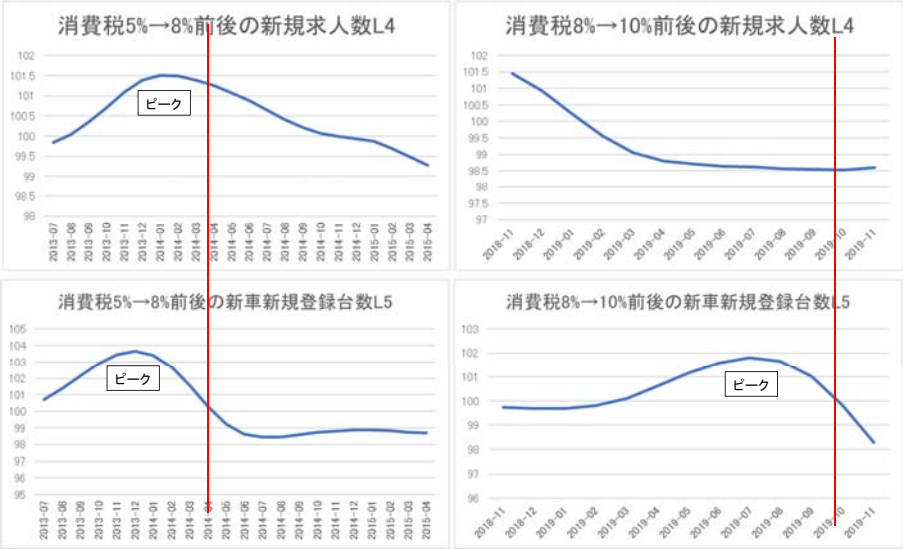
消費税改定前後のCLIの動き

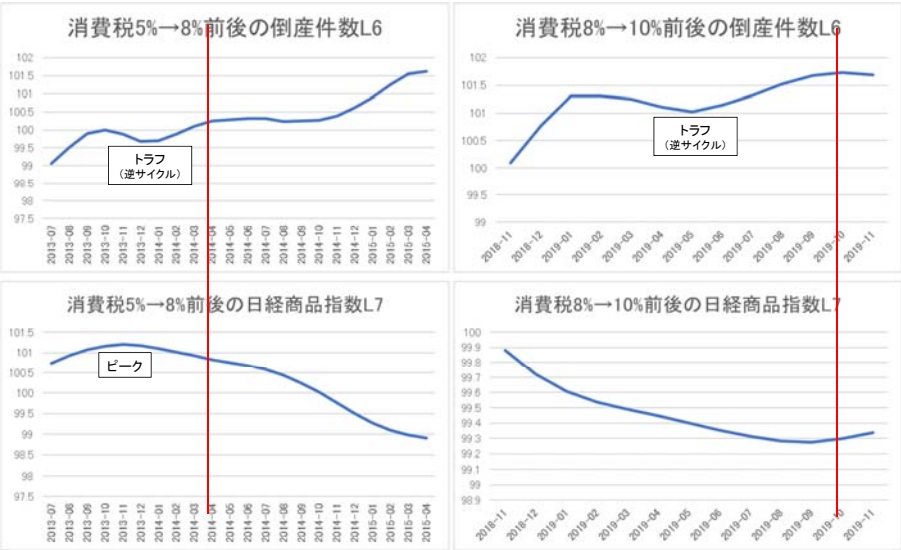


過去2回の消費税率改定時；消費税導入3ヶ月前にピーク、その後悪化
今回；悪化傾向と政策効果のため、ピークがほとんどみられない









（まとめ）先行指数個別系列の動き

- 直前にピークが見られたもの
  L3:着工新設住宅戸数　　L5:新車新規登録台数
  L6:企業倒産件数
- ピークが見られなかったもの
  L1:生産財生産指数　　L2:鉱工業製品在庫率指数
  L4:新規求人数（常用）　　L7:日経商品指数（42種）

→　1）直前のまとめ買い、直後の買い控えは緩和
　　2）住宅、自動車は事前に購入